



平成 21 年 2 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社 創 健 社
代 表 者 名 代表取締役社長 中 村 靖
(J A S D A Q ・ コ ー ド 7 4 1 3)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 本 田 次 男
兼 経 理 部 長
(T E L . 0 4 5 - 4 9 1 - 1 4 4 1)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 20 年 11 月 11 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位 : 百万円)

平成 21 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 21 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	6,851	21	27	18
今回修正予想 (B)	6,330	169	179	188
増減額 (B - A)	521	148	152	170
増減率 (%)	7.6%	-	-	-

平成 21 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 21 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	6,562	8	16	24
今回修正予想 (B)	6,060	128	123	109
増減額 (B - A)	502	136	139	133
増減率 (%)	7.7%	-	-	-

修正の理由

(連結)

当第 3 四半期連結会計期間 (平成 20 年 10 月 1 日 ~ 平成 20 年 12 月 31 日) における当社グループを取り巻く食品業界は、消費財の値上げに加え、世界的な金融不安に端を発する景気悪化と消費減退が急速に進み、コスト増、売上難という大変厳しい経営環境となりました。このような急激な変化のもと、売上高につきましては、特に親会社である当社の売上高は秋口から落ち込み、販売価格上昇による販売数の減少、特に節約等による消費の停滞が予想を上回り、第 3 四半期会計期間で平成 20 年 11 月に公表した金額よりも 2 億 5 8 百万円減少となりました。平成 21 年 1 月 ~ 3 月の当第 4 四半期連結会計期間についても、第 3 四半期会計期間

の状況が継続し、平成20年11月に公表した金額よりも約2億44百万円下回る見込みとなりました。その結果売上高は、63億30百万円となる見込みです。

また、平成20年11月に物流センターの移転に伴う初期投資費用としてシステム切り替え費用、機器・備品購入等による管理費大幅増となり費用が嵩んだため、営業損失は1億69百万円、経常損失は1億79百万円、当期純損失1億88百万円を見込んでおります。

(個別)

個別につきましても、上記理由により売上高は60億60百万円、営業損失は1億28百万円、経常損失は1億23百万円、当期純損失は1億9百万円を見込んでおります。

(注) 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上